えんぱち「アグリ通信」

2025年9月号 **vol.66**

【定植期を成功に導く! バイオスティミュラント活用術】

9月は露地野菜やイチゴの栽培において定植期を迎えます。この大切な時 期に活着を確実にし、環境ストレスを乗り越えるために注目されているの がバイオスティミュラント(BS資材) です。昨年9月号では「起源別分類」を ご紹介しましたが、今回はそれを踏まえ、定植期に活用しやすい資材を分 類ごとに整理し、その特徴と効果を掘り下げてみます。

┣️ 定植期のワンポイントアドバイス

定植時は「植え穴にたっぷり潅水」してから資材を施用すると効 果的です。さらに、暑い日中を避け、朝夕の涼しい時間帯に定植す ると活着率が高まり、苗が揃いやすくなります。

🐥 季節の注意喚起(台風・残暑)

9月は台風シーズン。大雨後は排水対策を怠ると根腐れの原因に なります。また、昼夜の温度差が大きい時期はカルシウム不足が 出やすいため、定植後はCa補給を意識しましょう。

定植期は作物にとって最もデリケートな時期、それぞれの資材の特徴を理 解して適材適所で活用することで、秋冬作の安定生産に繋げてください。

定植	明におすすめの	バイオスティミ	ュラント活用マト	、リクス(当社 国	监修)
分類	主な成分・特徴	活着促進 環境ストレス軽減 病害抑制 (高温・乾燥) 根圏改善		当社ラインナップ	
腐植物質	腐植酸フルボ酸	◎ 根張り強化	○ 養分吸収改善	○ 土壌環境改善	キ゛アアッフ゜ ストラクチャー フルホ゛テ゛ィ
海藻抽出物	サイトカイニン ヘ゛タイン	○ 活着促進)注着提准 ◎ 导导•的响响性 △ 独切的切里		マリンインパ° クト ヒートインパ° クト
アミノ酸 ペプチド	アミノ酸加水分解タンパク質	○ 初期生育サポート	◎ しおれ防止	Δ	ク゛リーンステム ルーター ヒートインパ゜クト
ミネラル	ケイ酸 カルシウム 微量要素	○ 根と葉の健全化	○ 耐暑・耐倒伏性	○ 欠乏補正	ト゛クターケイ酸10 ファイトカル ファイトマシ゛ック
微生物	根圏有用菌群	◎ 根量増加	○ 間接的に改善	◎ 病害抑制	
□ 川 チルス菌 有機物分解病原菌抑制 根と共生 リン酸吸収促進 □ 窒素固定菌 大気窒素を固定		◎ 活着促進	○ 環境改善	◎ 連作障害軽減	分解ヘルパー
		◎ 根量確保	○ 養分吸収改善	○ 根圏安定	マイコス
		○ 窒素供給	○ 生育安定	Δ	エヌキャッチ
┗ トリコデルマ菌	根圏拮抗菌 根の伸長促進	◎ 活着促進	○ 間接的に改善	◎ 病害抑制 (フザリウム等)	トリコテ゛ソイル
有機酸	酢酸など	○ 活着促進	◎ 乾燥・高温耐性	Δ	スキーホ°ンアク゛リ
その他	ビタミン 多糖類 天然抽出物	○ 代謝促進	○ ストレス改善	Δ	ファイトオーツー ファイトマシ゛ック

海のチカラを植物へ。 マリン インパクト

海藻抽出物100%使用

「マリンインパクト」の3つのインパクト

- ① 根系を充実・発根にインパクト!
- ② 維管束(水・養分の通り道)にインパクト!
- ③ 細胞にインパクト!

たとえば厳しい日照りに葉を萎れさせるのは、無駄なエネルギーを使わ ない植物の自己防衛能力。一方で植物は厳しい環境にもあえて根を張 り、葉を伸張させ、生き延びようとする DNA も持っています。この眠れる 対激を与え負荷なく目覚めさせるのかバイオスティミュラントで あり「マリンインパクト」なのです。



Marine Impact

タマネギ棚持ち比較試験 品種:ソニック ■2週間おきに1000億年日 R処理 ■施用量 100

収穫日:5月5日撮影

(常温保存 約4ヶ月後



● 省力化推進のための育苗箱減少を目的とした密播・密苗 ● 成り疲れ対策にも効果抜群

● 結球・球根・地下茎肥大作物



● ストレスを受けやすい長期採り作物

*

「定植期の病害虫対策と環境ストレス対策」

1.日時

9月24日(水) 13:30~ 三木本社 9月25日(木) 13:30~ 観音寺営業所

2.勉強会内容

✓ RACを考慮したローテーション防除

定植期は病害虫のリスクが高まる時期。RAC(作用機構分類)に 基づいた薬剤の使い分けで、耐性リスクを回避しながら安定し た防除を行うポイントを解説します。

✓ 定植期に効果的なバイオスティミュラント

露地野菜やイチゴの定植期に特に効果の高い資材を厳選。 活着をスムーズにし、環境ストレスに強く、初期生育を安定させ る最新の活用術を紹介します。

✓ 効率化の切り札!ドローン請負散布

防除時間を通常の10分の1に!定植期で忙しい時期に、省力化 と安定防除を両立する方法を事例とともにお伝えします。

QRより申込・参加頂いた方には粗品プレゼント

勉強会へのエントリーはこちらから!→





おともだち募集中

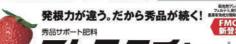


■ 根のすみずみまで、すばやく根毛の発育を促進

100 勝負が決まる**初期生育を向上**

■4) 秀品期間延長&収量向上で、反あたりの収益拡大に貢献







エフエムシー・ケミカルズ株式会社



DJI農業用ドローン教習

当社ドローンスクールのメリット)

- 1. インストラクターがドローン防除のプロ
- 2. 測量や自動航行など様々な制御方法を学べる
- 3. 空散可能な農薬・肥料・資材などの情報を提供
- 4. 当社防除パートナーになり副収入確保も

lĺ				対面学科教習			オンライン学科教習			
I		P		所要	日数	教習料金	所要日数		教習料金	
I				学科	実技	(税込)	学科	実技	(税込)	
	新規	(初心者)	5日間	2日	3⊟	275,000	フリー	3⊟	203,500	
li	新規	(経験者)	4日間	2日	2日	220,000	フリー	2日	159,500	
	更新			0.5日		33,000	フリー	1	26,400	

※注:学科オンライン教習…新規・更新とも学科教習について、ご 自宅や職場でパソコン受講(e-Learning)ができます。

















【本社営業所】 〒761-0611 木田郡三木町田中 2582 TEL 087-898-1200

【観音寺営業所】 〒768-0011 観音寺市出作町北道 1062 TEL 0875-25-3086













TI

アミスタ

使用時期:収穫3日前まで

殺菌剤分類番号

(灌注)

(土壌混和)

本圃

おとり植物 耐病性品種

作型変更





フロアブル

40

使用時期:収穫7日前まで

・べと病

殺菌剤分類番号







〒761-0611

〒768-0011 木田郡三木町田中 2582 観音寺市出作町北道 1062 TEL 087-898-1200 TEL 0875-25-3086













喜多社長のフィロソフィ日記「地味な努力を積み重ねる」8月27日現在、香川県では熱中症警戒アラートが44回発表され、すでに昨年の回数に並んだ。しかも昨年は8月28日以降に13回も出ており、今年がいかに厳しい酷暑であるか、数字の上からも実感させられる。当社防除作業に従事する従業員達にとっても過酷な夏であり、そのご苦労に頭が下がる思いだ。

そのような暑さのなかで、水稲のドローンによる本田防除作業も最後の山場を迎えている。防除チームは、天候や作物の生育をにらみながら日々スケジュールを調整し、早朝からの散布、片付け、次の準備と休む間もなく作業を重ねている。その懸命な姿を見るたびに感謝と敬意の念が湧いてくる。事故や体調に十分気を配り、無事に最後の山を越えてほしいと願っている。

当社がドローンによる農薬散布の請負事業を始めたのは2017年。当初から「1,000ha」という大きな目標を掲げたものの、その道筋は見えず、正直に言えば夢のような数字だった。しかし、年を重ねるごとに委託面積は着実に伸び、今年で9年目を迎える事業は、いよいよその大台に手の届くところまで成長している。

振り返ると、その歩みを支えてきたのは、あるリーダーを中心とした従業員たちの地道な努力だった。稲盛フィロソフィにある「地味な努力を積み重ねる」という教えの通り、一歩進むたびに現れる新たな課題に真正面から向き合い、一つひとつ解決してきた。まるで賽の河原で石を積むように、地味で報われにくい作業を愚直に積み重ねてきた結果が、いまの形になっているのだと思う。

一人ができることには限界がある。しかし、仲間が集い、心を合わせて石を積み続けるならば、夢と思えた数字も次第に現実の姿を帯びてくる。私自身、改めて「地味な努力の積み重ねる」ことこそが大きな成果をもたらすことが出来るのだと学ばせてもらった。華やかさはなくとも、続けることに意味があり、その積み重ねの先にしか真の成功は存在しない。

水稲の本田防除作業は9月中旬には終了する。10月には第二四半期の振り返りを行う全社会議を予定している。その場では、苦労を重ねてきた仲間とともに喜びを分かち合い、一人ひとりの努力を心から労いたい。これまでの歩みを皆で確かめ合い、さらに次の挑戦へとつなげていきたい。









【本社営業所】 〒761-0611 木田郡三木町田中 2582 TEL 087-898-1200 【観音寺営業所】 〒768-0011 観音寺市出作町北道 1062 TEL 0875-25-3086









